

『岐阜大学教育推進・学生支援機構年報第3号』によせて

岐阜大学教育推進・学生支援機構長 江馬 諭

今年も、本学教育推進・学生支援機構の紀要であります年報第3号をお届けいたします。この年報は、教育推進・学生支援機構を構成する7つの部門、すなわち学生受入部門、教養教育推進部門、学修支援部門、学生生活支援部門、教職課程支援部門、地域教育連携部門、キャリア支援部門が過去1年間に取り組んだ活動を記録するとともに、新たな取組を模索する際の参考としていただくことを目的として刊行しています。また、当機構に所属している教職員、ならびに本学で非常勤講師としてご活躍されている先生方などが、日頃の教育実践や調査分析などの活動で得た成果・知見を研究論文・実践報告等の形で発表できる場でもあります。

今号には、全ての部門で毎年継続している活動の記録に加えて、研究論文7編、実践報告10編、書評1編、そして岐阜大学学生レポートコンテスト入賞作品3編を掲載いたしました。なお本年報は、紙媒体では刊行しておらず、今、ご覧いただいておりますWeb版が正式版となります。これからも多くの皆様が、岐阜大学のトップページから「教育推進・学生支援機構」、「年報 (ISSN:2189-664X)」へとお進みいただき、ご覧くださることを期待しております。

最後になりましたが、年報の発行に際して編集委員としてご協力くださいました教学企画室の先生方、並びに編集作業を担当されました藤崎和彦教授、杉浦太一教授、廣内大輔准教授に心より感謝申し上げます。有り難うございました。